

マイ・チャレンジ事業で職場体験！



(写真上) 大島牧場
(写真右下) 役場企画課

11月27日・28日の2日間、芳賀中学校の2年生が、町内外の事業所や牧場、役場など(31カ所)で職場体験をしました。生徒たちは、それぞれが選んだ職場で緊張しながらも仕事の楽しさや難しさなどを学び、学校生活ではできない、貴重な体験をすることができました。

民生委員・児童委員紹介

12月1日付けで、小林浩行さん(西水沼)が、厚生労働大臣ならびに栃木県知事から民生委員・児童委員の委嘱を受けました。



▲小林浩行さん
【☎028 (678) 1604】

小林さんは教育長就任に伴い退任された中鉢満さんの後任として、大字西水沼の大和田、舟戸東、舟戸西城下、峯下、谷近、谷近東、西中郷、舟戸が丘、西法寺、光明台を担当します。

とちぎ熱気球インターナショナルチャンピオンシップ



▶ひばりが丘公園

11月19日から24日までの5日間、芳賀町・茂木町・宇都宮市を会場に、2008とちぎ熱気球インターナショナルチャンピオンシップが行われました。今回は34機の気球が参戦したこの大会も、住民の皆さんには恒例となったようです。選手たちが気球からマーカーを落とすポイントでは、多くの観客が声援を送っていました。

町内各地で秋祭り

11月、町内各地の神社で秋まつりが行われました。それぞれの神社では、奉納相撲や福まき、太々神楽などが行われ、厳かな雰囲気の中にもゆったりとした、くつろぎの時間が流れました。



▲行事神社 (西高橋)

子どもからお年寄りまで地域の人々が参加し、交流を深める伝統行事。いつまでも継承して行っていたきたいものです。

芳賀東小で稲作コンテスト



11月21日、芳賀東小で5年生の稲作コンテストが行われました。これは、総合的な学習として各家庭でバケツの中で稲を育て、その観察の様子と育った稲のでき具合が評価されました。審査員は後藤校長と櫻井渉先生で、5部門での入賞者には櫻井先生作りの陶製メダルが授与されました。

あ！バッタがいるぞ



下延生生きがいサロンの町民祭参加作品「バッタの親子」が学童保育の子どもたちにプレゼントされました。子どもたちは、広告を利用して作られた本物そっくりの虫たちに、歓声をあげ大喜びでした。また、この虫たちは、県の作品展にも跳んでいくそうです。

「エコキーパーを探せ2008」で金賞



12月13日、芳賀町循環システム研究会(手塚孝夫代表)が、マロニエプラザで行われた県主催の「とちぎのエコキーパーを探せ2008」で金賞を受賞しました。この事業は、地域から地球温暖化防止の取り組みを盛り上げようという趣旨で行われ、県内の32団体が応募し、事前審査で8団体が優秀賞に選ばれていました。当日は優秀賞8団体が、それぞれの取組状況を発表しました。循環システム研究会は、「食の循環システムで地球温暖化防止」と題し、生ごみをたい肥化し、食育・地産地消につなげる「食の環のまちづくり」の取り組みを発表しました。

町交通指導員 阿久津さんが退任



▲阿久津幸男さん

交通指導員の阿久津幸男さん(西高橋)が11月30日付で退任されました。阿久津さんは18年の長きにわたり、登校する児童生徒のために立哨指導を行い、交通事故防止に多大な貢献をされました。長い間、お疲れさまでした。

